

授業科目名	環境疫学演習A Practice in Environmental Epidemiology A	科目番号	02EU503
単位数	1	担当教員	本田 靖
授業時間	春AB 月曜日12:30-13:30	研究室	D709
科目の種類	演習	電話 又は メールアドレス	2627
標準履修年次	1~3	オフィスアワー	授業前後にアポイントをとる

授業の到達目標 Rを用いて疫学研究の解析ができる。

授業の概要 疫学研究の主な解析方法を概説し、Rを用いて実際のデータを解析する。

テキスト 特に定めない

参考図書 特に定めない

成績評価の方法 毎時間に課する問題による

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	本田 靖 Yasushi Honda	オリエンテーション: R のインストールと基礎 Orientation: Installation of R and its basics
2	本田 靖 Yasushi Honda	データの読み込み, データフレームの結合と分割 Data import, combining/dividing data frames
3	本田 靖 Yasushi Honda	平均, 標準誤差, 信頼区間などの計算 Calculation of mean, standard error, confidence intervals etc
4	本田 靖 Yasushi Honda	t-検定, カイ自乗検定など Student's t-test, chi-square test etc.
5	本田 靖 Yasushi Honda	交絡因子の制御, 層別 Control of confounding (stratification)
6	本田 靖 Yasushi Honda	Mantel-Haenszel 推定量 Mantel-Haenszel estimators
7	本田 靖 Yasushi Honda	一般化線型モデル(ロジスティック回帰など) Generalized linear models (Logistic regression etc.)
8	本田 靖 Yasushi Honda	条件付きロジスティック回帰 Conditional logistic regression
9	本田 靖 Yasushi Honda	非線形回帰 Nonparametric regression
10	本田 靖 Yasushi Honda	時系列解析 Time-series analysis

授業科目名	環境疫学演習B Practice in Environmental Epidemiology B	科目番号	02EU504
単位数	1	担当教員	本田 靖
授業時間	秋AB 月曜日12:30-13:30	研究室	D709
科目の種類	演習	電話 又は メールアドレス	2627
標準履修年次	1~3	オフィスアワー	授業前後にアポイントを取る

授業の到達目標 後ろ向きコホート研究の1つについて、その背景から解析までを追い、その手法を理解しながら問題点について議論することができる。

授業の概要 タルク工場における研究について学習する。

テキスト 文献を配布する

参考図書 特に定めない

成績評価の方法 授業への参加、およびその際のパフォーマンス

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	本田 靖 Yasushi Honda	オリエンテーション: 偏りと交絡 Orientation: Bias and confounding
2	本田 靖 Yasushi Honda	背景: タルク, アスベスト, 肺癌 Background: Talc, asbestos and lung cancer
3	本田 靖 Yasushi Honda	データ読み込み, 人年の計算 Data import and calculation of person-years
4	本田 靖 Yasushi Honda	人年の計算 2 Calculation of person-years 2
5	本田 靖 Yasushi Honda	標準化死亡比計算 1 Calculation of standardized mortality ratio 1
6	本田 靖 Yasushi Honda	標準化死亡比計算 2 Calculation of standardized mortality ratio 2
7	本田 靖 Yasushi Honda	ポアソン回帰 Poisson regression
8	本田 靖 Yasushi Honda	死因別解析 Cause-specific analysis
9	本田 靖 Yasushi Honda	鉱夫と製粉工 Millers versus miners
10	本田 靖 Yasushi Honda	総合討論 Discussion

授業科目名	環境疫学演習C Practice in Environmental Epidemiology C	科目番号	02EU505
単位数	1	担当教員	本田 靖
授業時間	秋AB 月曜日12:30-13:30	研究室	D709
科目の種類	演習	電話 又は メールアドレス	2627
標準履修年次	1~3	オフィスアワー	授業前後にアポイントを取る

授業の到達目標 さまざまなタイプの環境疫学的問題についての知識を得る

授業の概要 さまざまなタイプの環境疫学的問題それぞれについて論文を割り当て、担当論文の発表をしてもらい、全員で討論する。

テキスト 文献を配布する

参考図書 特に定めない

成績評価の方法 論文の発表と議論への参加
Presentation of the paper(s) and participation

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	本田 靖 Yasushi Honda	イントロダクション, 論文割り当て Introduction and paper assignment
2	本田 靖 Yasushi Honda	大気汚染 1: 長期的影響((肺癌) Air pollution 1: long term effect (lung cancer)
3	本田 靖 Yasushi Honda	大気汚染 2: 短期的影響(浮遊粒子状物質) Air pollution 2: short term effect (particulate matter)
4	本田 靖 Yasushi Honda	大気汚染 3: 短期的影響(オゾン) Air pollution 3: short term effect (ozon)
5	本田 靖 Yasushi Honda	水質汚濁 1: 魚の摂取と水銀中毒 Water pollution 1: fish eating and mercury poisoning
6	本田 靖 Yasushi Honda	水質汚濁 2: 霞ヶ浦の汚染 Water pollution 2: Pollution of Lake Kasumigaura
7	本田 靖 Yasushi Honda	ダイオキシン汚染: セベソにおける事故の影響 Dioxin: Effect of Seveso accident
8	本田 靖 Yasushi Honda	電磁場と小児白血病 Electro-magnetic field and childhood leukemia
9	本田 靖 Yasushi Honda	温暖化の健康影響1: 気温と死亡 Climate change and health: Heat-related mortality
10	本田 靖 Yasushi Honda	温暖化の健康影響2: 腸管感染症 Climate change and health:: Diarrheal diseases

授業科目名	国際保健学演習	科目番号	02EU509
単位数	1	担当教員	近藤正英、大久保麗子
授業時間	春AB応談	研究室	D710
科目の種類	演習 専門	電話	5904
標準履修年次	1～3年	オフィスアワー	随時、事前に在室確認のこと

授業の到達目標 国際保健学の領域を、保健医療政策学の視点から体系的に理解する。

授業の概要 参加学生のニーズに応じて標準的なテキストを選定し、原書講読を行うことを通じて、保健医療政策学の視点からの国際保健学の領域の体系的な理解を深める。

テキスト 特に定めない。

参考図書 特に定めない。

成績評価の方法 出席状況、演習中の発言内容、課題に対するレポート等総合的に評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
第1回	近藤正英、大久保麗子	イントロダクション
第2～9回	近藤正英、大久保麗子	原書講読
第10回	近藤正英、大久保麗子	総合討論

授業科目名	保健医療政策学特別研究ⅡA	科目番号	02EU522
単位数	1.5	担当教員	本田 靖
授業時間	春ABC 随時	研究室	D709
科目の種類	演習	メールアドレス	2627
標準履修年次	2-3	オフィスアワー	授業前後に予約する

授業の到達目標 環境保健学的な課題に対して学位論文を作成することができる

授業の概要 個別かつ具体的な指導をとおして、環境保健学的(または保健医療政策学的)課題に対して、疫学の理論を応用した研究を可能にする能力を養う

テキスト 特に定めない。

参考図書 特に定めない。

成績評価の方法 課題実施におけるパフォーマンスを総合的に評価する

授業計画

回	担当教員	授業内容
1～3	本田 靖	研究テーマ, 仮説, データ収集についての討論
4～6	本田 靖	研究手法について討論
7～9	本田 靖	分析方法についての討論
10～12	本田 靖	結果についての討論
13～15	本田 靖	考察についての討論
16～18	本田 靖	学生発表と討論(1)
19～21	本田 靖	学生発表と討論(2)
22～24	本田 靖	学生発表と討論(3)
25～27	本田 靖	学生発表と討論(4)
28～30	本田 靖	総合討論

授業科目名	保健医療政策学特別研究ⅡB	科目番号	02EU523
単位数	1.5	担当教員	本田 靖
授業時間	秋ABC 随時	研究室	D709
科目の種類	演習	メールアドレス	2627
標準履修年次	2-3	オフィスアワー	授業前後に予約する

授業の到達目標 地球環境の健康影響に関する課題に対して学位論文を作成することができる

授業の概要 個別かつ具体的な指導をとおして、地球環境の健康影響の課題に対して、環境保健学の理論を応用した研究を可能にする能力を養う。

テキスト 特に定めない。

参考図書 特に定めない。

成績評価の方法 課題実施におけるパフォーマンスを総合的に評価する

授業計画

回	担当教員	授業内容
1～3	本田 靖	研究テーマ, 仮説, データ収集についての討論
4～6	本田 靖	研究手法について討論
7～9	本田 靖	分析方法についての討論
10～12	本田 靖	結果についての討論
13～15	本田 靖	考察についての討論
16～18	本田 靖	学生発表と討論 (1)
19～21	本田 靖	学生発表と討論 (2)
22～24	本田 靖	学生発表と討論 (3)
25～27	本田 靖	学生発表と討論 (4)
28～30	本田 靖	総合討論

授業科目名	保健医療政策学特別研究III A	科目番号	02EU524
単位数	1.5	担当教員	近藤正英、大久保麗子
授業時間	春ABC随時	研究室	D710
科目の種類	演習 専門	電話	5904
標準履修年次	2～3年	オフィスアワー	随時、事前に在室確認のこと

授業の到達目標 保健医療政策学分野における研究課題に対して、学位論文が作成できる。

授業の概要 保健医療政策学上の研究課題に対して、経済学を中心とした社会科学の学際的研究手法を活用して、具体的かつ個別的に指導し、高度の研究能力を修得させる。

テキスト 特に定めない。

参考図書 特に定めない。

成績評価の方法 出席状況、演習中の発言内容、課題に対するレポート等総合的に評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
第1～3回	近藤正英、大久保	研究テーマ、仮説、データ収集についての討論
第4～6回	近藤正英、大久保	研究手法についての討論
第7～9回	近藤正英、大久保	分析方法についての討論
第10～15回	近藤正英、大久保	学生発表と討論

授業科目名	保健医療政策学特別研究IIIB	科目番号	02EU525
単位数	1.5	担当教員	近藤正英、大久保麗子
授業時間	秋ABC随時	研究室	D710
科目の種類	演習 専門	電話	5904
標準履修年次	2～3年	オフィスアワー	随時、事前に在室確認のこと

授業の到達目標 保健医療政策学分野における研究課題に対して、学位論文が作成できる。

授業の概要 保健医療政策学上の研究課題に対して、経済学を中心とした社会科学の学際的研究手法を活用して、具体的かつ個別的に指導し、高度の研究能力を修得させる。

テキスト 特に定めない。

参考図書 特に定めない。

成績評価の方法 出席状況、演習中の発言内容、課題に対するレポート等総合的に評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
第1～15回	近藤正英、大久保麗子	学生発表と討論

授業科目名	医療経済学演習	科目番号	02EU526
単位数	1	担当教員	近藤正英、大久保麗子
授業時間	秋AB応談	研究室	D710
科目の種類	演習 専門	電話	5904
標準履修年次	1～3年	オフィスアワー	随時、事前に在室確認のこと

授業の到達目標 国際経済学を、保健医療政策学への応用の視点から体系的に理解する。

授業の概要 参加学生のニーズに応じて標準的なテキストを選定し、原書講読を行うことを通じて、保健医療政策学の視点からの国際保健学の領域の体系的な理解を深める。

テキスト 特に定めない。

参考図書 特に定めない。

成績評価の方法 出席状況、演習中の発言内容、課題に対するレポート等総合的に評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
第1回	近藤正英、大久保麗子	イントロダクション
第2～9回	近藤正英、大久保麗子	原書講読
第10回	近藤正英、大久保麗子	総合討論

授業科目名	保健医療政策学演習	科目番号	02EU527
単位数	1	担当教員	近藤正英、大久保麗子
授業時間	秋AB応談	研究室	D710
科目の種類	演習 専門	電話	5904
標準履修年次	1～3年	オフィスアワー	随時、事前に在室確認のこと

授業の到達目標 政策科学としての保健医療政策学を体系的に理解する。

授業の概要 参加学生のニーズに応じて標準的なテキストを選定し、原書講読を行うことを通じて、保健医療政策学の視点からの国際保健学の領域の体系的な理解を深める。

テキスト 特に定めない。

参考図書 特に定めない。

成績評価の方法 出席状況、演習中の発言内容、課題に対するレポート等総合的に評価する。

授業計画

回	担当教員	授業内容
第1回	近藤正英、大久保麗子	イントロダクション
第2～9回	近藤正英、大久保麗子	原書講読
第10回	近藤正英、大久保麗子	総合討論